

平成23年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	幸手総合公園(ひばりヶ丘球場・陸上グラウンド・庭球場・海洋センター)・神扇グラウンド ・上吉羽中央公園・庭球場・宇和田公園・上吉羽1号緑道・2号緑道・上吉羽西公園・工業団地内植樹帯
施設所管課	教育委員会 市民スポーツ課 ・ 建設経済部 都市計画課
指定管理者名	トールツリーグループ 代表団体 (株)ケイミックス
指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日 (3年目)

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
履行の確認	1 施設全般管理運営に関する業務			
	(1)職員体制	基準に基づき、適正な人員配置がなされたか	5	4
	(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	5	3
	(3)利用の促進	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	4	3
	2 施設利用に関する業務			
	(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適正な水準であるか	3	3
	(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	5	3
	3 保守点検並びに清掃等業務等			
	(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	5	3
	(2)清掃・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理業務が適切に行われたか	4	4
	(3)保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	3	3
	(4)修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	5	3
	4 事業の実施に関する業務			
	(1)自主事業	基準に基づく自主事業が適切に行われたか	-	-
	5 個人情報の取扱い	個人情報の取り扱いが適正に行われたか	4	3
	6 管理目標	設定目標に対する結果は妥当であるか	4	3
7 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	4	3	
サービスの質の評価	1 利用者満足度	利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	4	3
	2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか	5	3
		備品などの設備の維持管理は適正であるか		
	3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか	5	3
利用許可など利用者への接客対応は適切であるか				
4 自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	-	-	

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
安定性の評価	1 事業収支	事業収支は妥当であるか	4	3
	2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は妥当であるか	4	3
	3 団体等の経営状況	団体等の経営状況分析指標の結果は妥当であるか	5	3
合計得点		・ ・ の評価点数の合計(得点/満点)	78 90	56 90

平成23年度も営業利益計上見込みにて、22年度までの数値で評価した。

総括	指定管理者の自己評価	<p>総合公園内の有料施設については、高い維持管理レベルを保持しており利用団体等から高い評価を得ている。取り分け、ひばりヶ丘球場や陸上グラウンドの芝管理などにおいては近隣施設と比較してもダントツのレベルにあるとされている。ひばりヶ丘球場グラウンド内壁面塗装工事はボランティアとの共同作業であった。また、公園内の遊具管理には特に力をいれており、きめ細かな点検等を実施して事故防止に努力をかさねている。</p> <p>尚、上吉羽公園内ではホームレス等の発生を防止し、市民に安心して利用してもらえるように努力を重ねている。</p>
	施設所管課の評価	<p>各公園の管理を委託から直接雇用に切り替えた。それにより委託料を抑えることができ、また直接雇用者が施設・樹木管理を繰り返し行なうことで知識や経験を蓄積することができ、結果的に維持管理の質の向上につながり今後も期待することができる。</p> <p>総合公園内のスポーツ施設については、概ね適正な管理・運営が行われていた。</p>

総合評価	区分	A (得点率 62.2%)
	特記事項	

(評価区分)

評価点数	5	協定書等の基準を遵守し、その水準を大幅に上回り、特に優れた内容である
	4	協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
	3	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
	2	協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある
	1	協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である
総合評価	S	極めて良好に施設を管理している。(得点率80%以上)
	A	良好に施設を管理している。(得点率60%以上80%未満)
	B	概ね適正に施設を管理している。(得点率40%以上60%未満)
	C	改善を要する管理運営状況である。(得点率40%未満)